

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年6月17日

島根県知事 殿



提出者

住 所 益田市あけぼの本町9-8

氏 名 株式会社 森 本 建 設

代表取締役 森 本 恭 史

電話番号 0856-23-2888

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物
処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 森 本 建 設
事業場の所在地	益田市あけぼの本町9-8
事業の種類	総合建設業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	948.8t	全 処 理 委 託 量	948.8t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	94.6t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	854.2t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

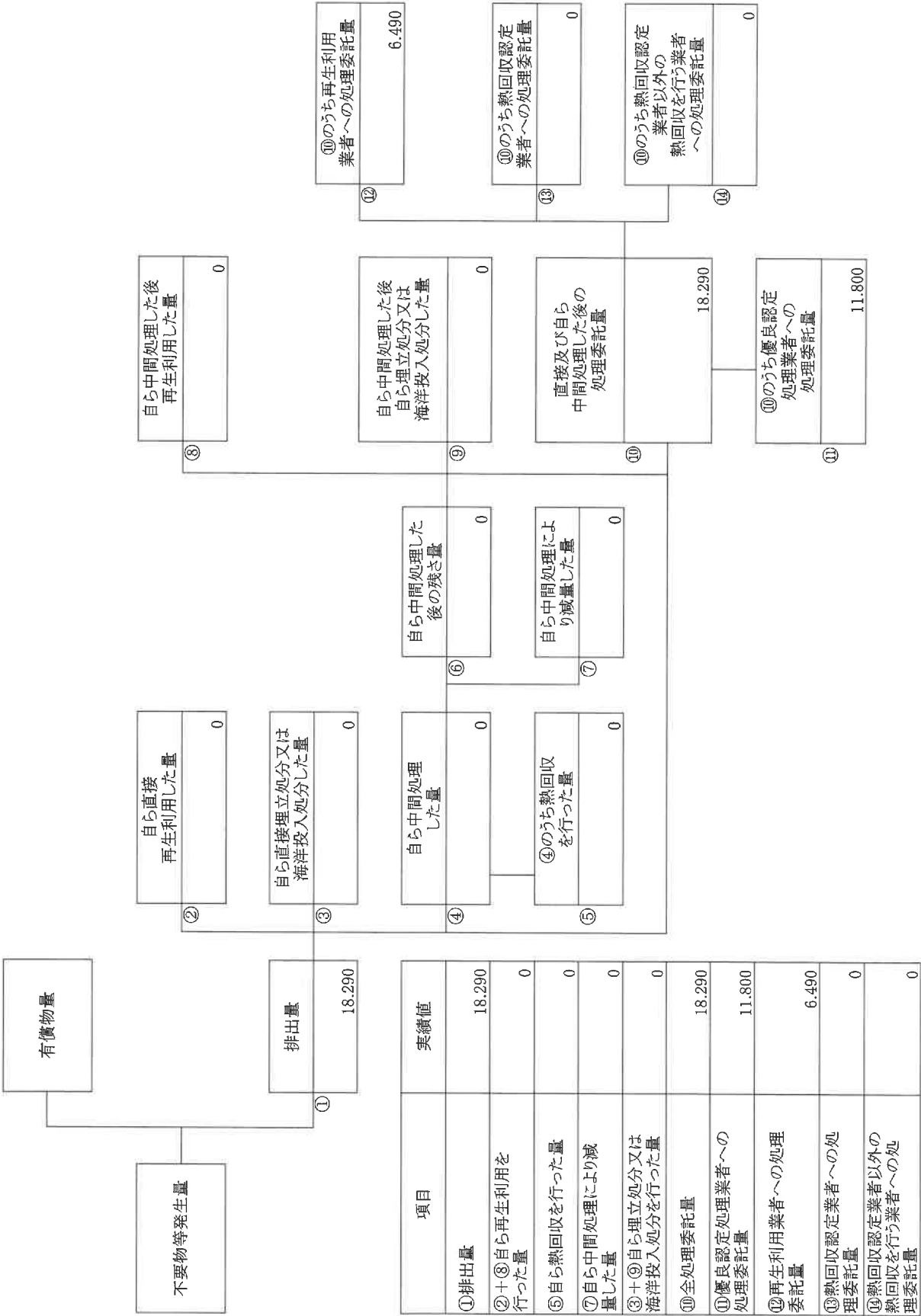
提 出 者					
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号
益田市あけぼの本町9-8	(株)森本建設	工事部	藤井 伸次	0856-23-2888	0856-23-2890
				報告担当部署の電子メールアドレス	
				suzufujimori@nifty.com	

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																	2+8 自ら再生利用 を行った量(t)	3+9 自ら埋立処分又は海洋 投入処分を行った量(t)
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量(t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	(⑪ = ① - ② - ③ - ④ + ⑥ - ⑧ - ⑨ = ⑪ + ⑬ + ⑭ + ⑮ + ⑯)					⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)			
												委 託 先 に よ る 区 分								
コード	名 称											⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑮その他の中間処理 委託量(t)	⑯埋立処分委託量(t)				
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら 再生利用した量	①の量のうち、中間処 理をせず自ら埋立処分 又は海洋投入処分した 量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄物の 当該中間処理前の 量	④の量のうち熱 回収を行った量	自ら中間処理を 行った後の量	④の量から⑥の 量を差し引いた 量	⑥の量のうち、自 ら利用し、又は他 人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入 処分した量	中間処理及び最終処分 を委託した量	⑰の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑮、⑯ 除く)	⑰の量のうち、認定熱回 收施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑰の量のうち、認定熱回収施設設置者 以外の熱回収を行っている処理業者へ の焼却処理委託量	⑱の量のうち、委託して 破砕等の中間処理した量 (⑰～⑱を除く)	⑱の量のうち、直接 委託して埋立て最 終処分した量	⑲の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	⑳の量と㉑の量を合 計したもの(自動計 算)	㉒の量と㉓の量を合計 したもの(自動計算)	
1	600 ①廃プラスチック類	18.290						0			18.290	6.490					11.800	0	0	
2	810 ②木くず	98.300						0			98.300	92.900					5.400	0	0	
3	1300 ③ガラスくず等*1	13.000						0			13.000	11.800					1.200	0	0	
4	710 ④紙くず	2.020						0			2.020	1.990					0.030	0	0	
5	910 ⑤繊維くず	0.756						0			0.756	0.536					0.220	0	0	
6	1500 ⑥がれき類	104.070						0			104.070	92.080					11.990	0	0	
7	1322 ⑦廃石膏ボード	48.600						0			48.600	38.100					10.500	0	0	
8	2000 ⑧建設系混合廃棄物	23.050						0			23.050	15.650					7.400	0	0	
9	1200 ⑨金属くず	2.740						0			2.740	2.400					0.340	0	0	
10	2440 ⑩石綿含有がれき類	0.900						0			0.900	0.900					0	0	0	
11	200 ⑪汚泥	0.140						0			0.140	0					0.140	0	0	
12	⑫							0												
13	⑬							0												
14	⑭							0												
15	⑮							0												
16	⑯							0												
17	⑰							0												
18	⑱							0												
19	⑲							0												
20	⑳							0												
合計		311.866	0	0	0	0	0	0	0	0	311.866	262.846	0	0	0	0	49.020	0	0	

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。

(産業廃棄物の種類：①廃プラスチック類)

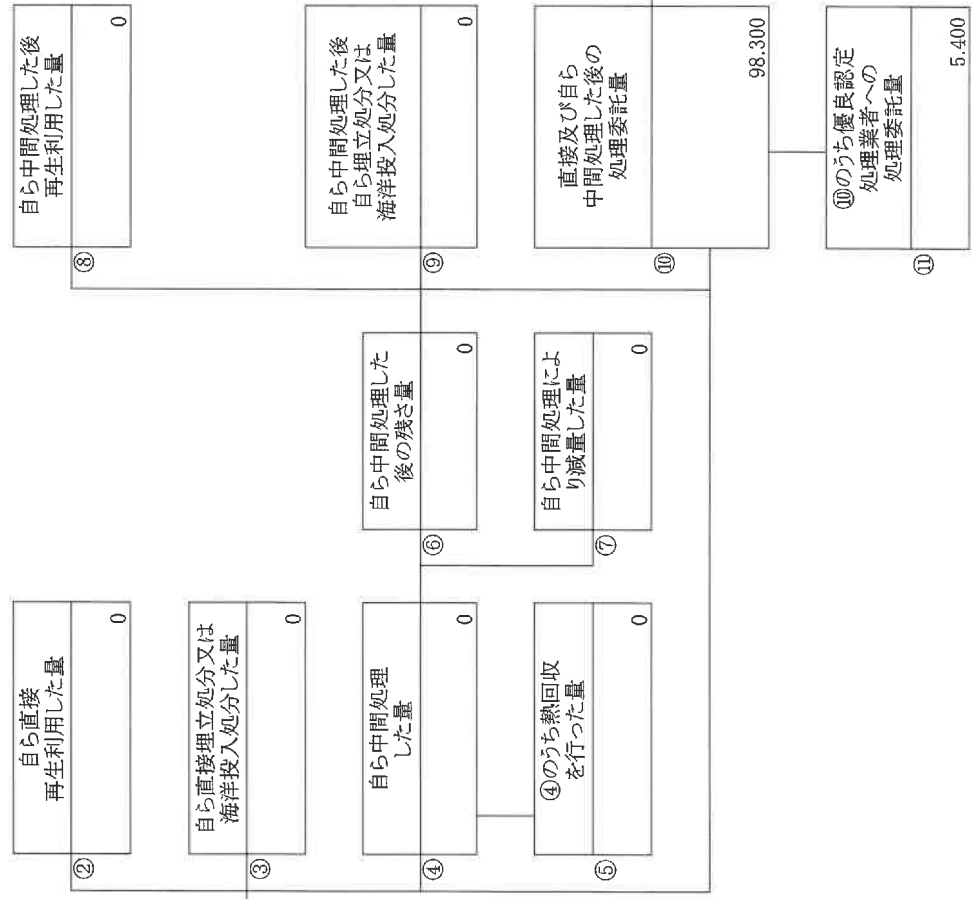
計画の実施状況



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②木くず)

有償物量		不要物等発生量	
排出量		①	
98.300		98.300	
項目	実績値		
①排出量	98.300		
②+⑧自ら再生利用を行った量	0		
⑤自ら熱回収を行った量	0		
⑦自ら中間処理により減量した量	0		
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0		
⑩全処理委託量	98.300		
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5.400		
⑫再生利用業者への処理委託量	92.900		
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0		



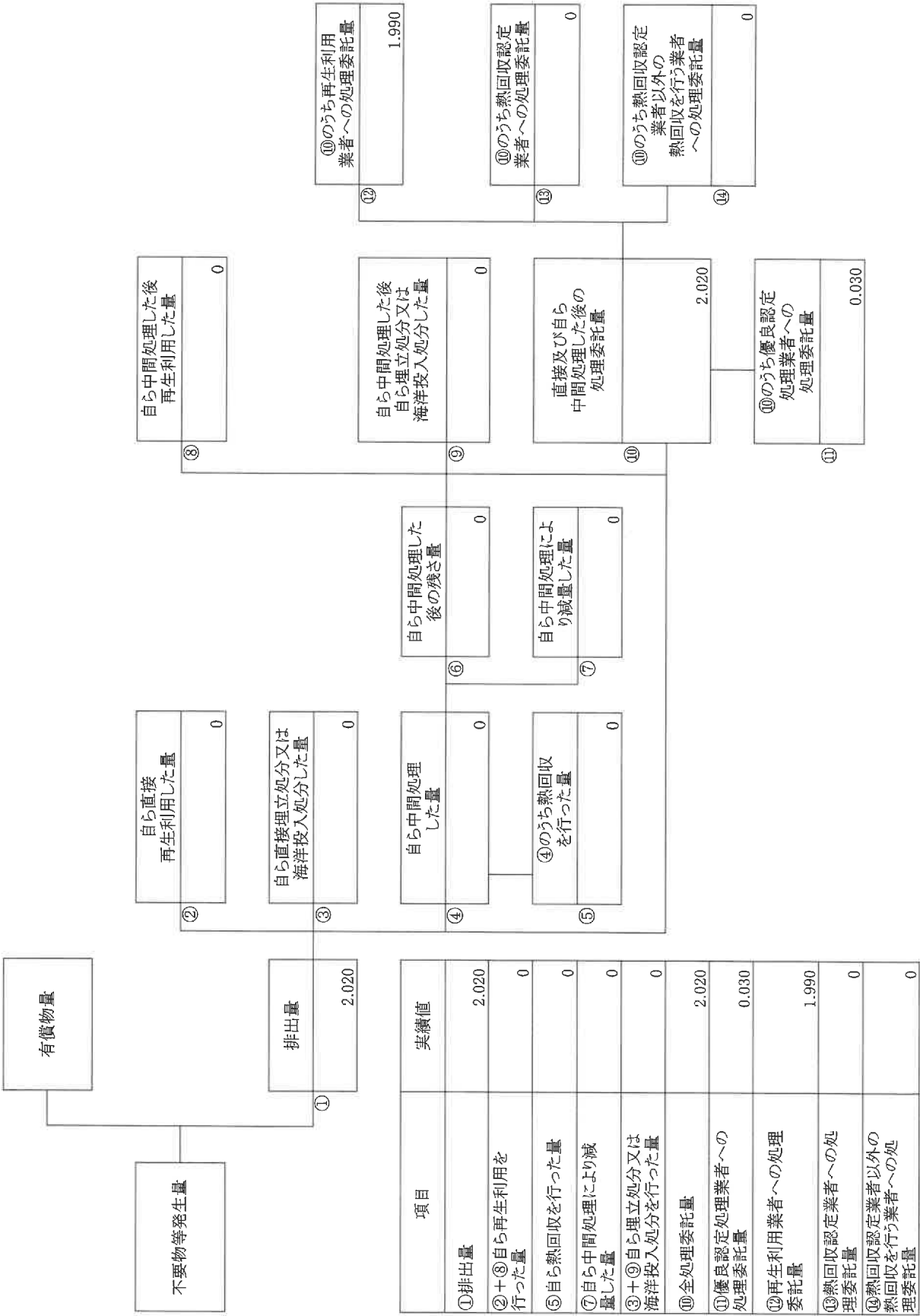
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ③ガラスくず等*1)

)

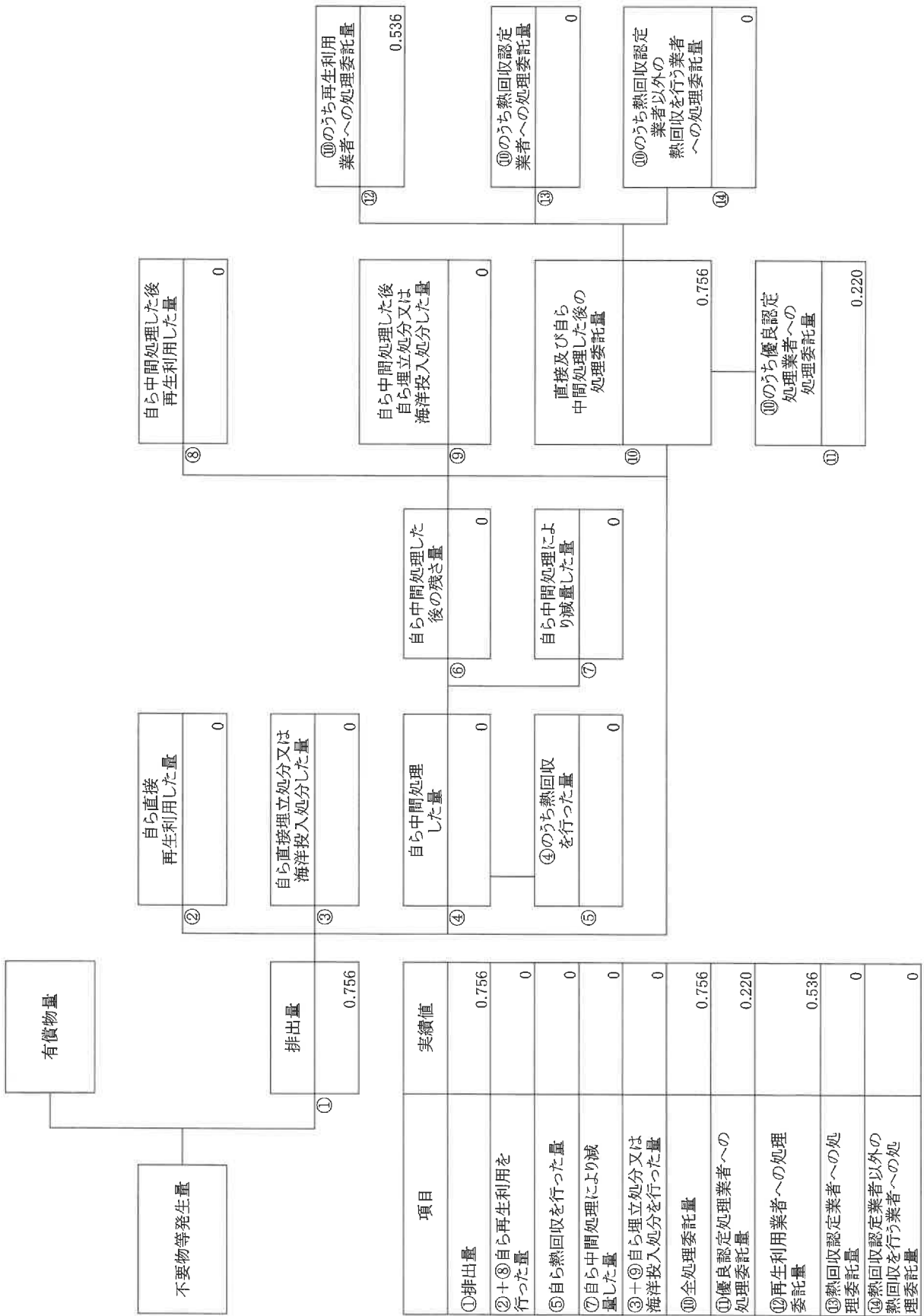
有償物量	
不要物等発生量	① 排出量 13.000
② 自ら直接再生利用した量 0	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量 0
④ 自ら中間処理した量 0	⑤ ④のうち熱回収を行った量 0
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量 0	⑦ 自ら中間処理により減量した量 0
⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量 0	⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量 0
⑩ 全処理委託量 13.000	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 1.200
⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量 11.800	⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 0
⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0	

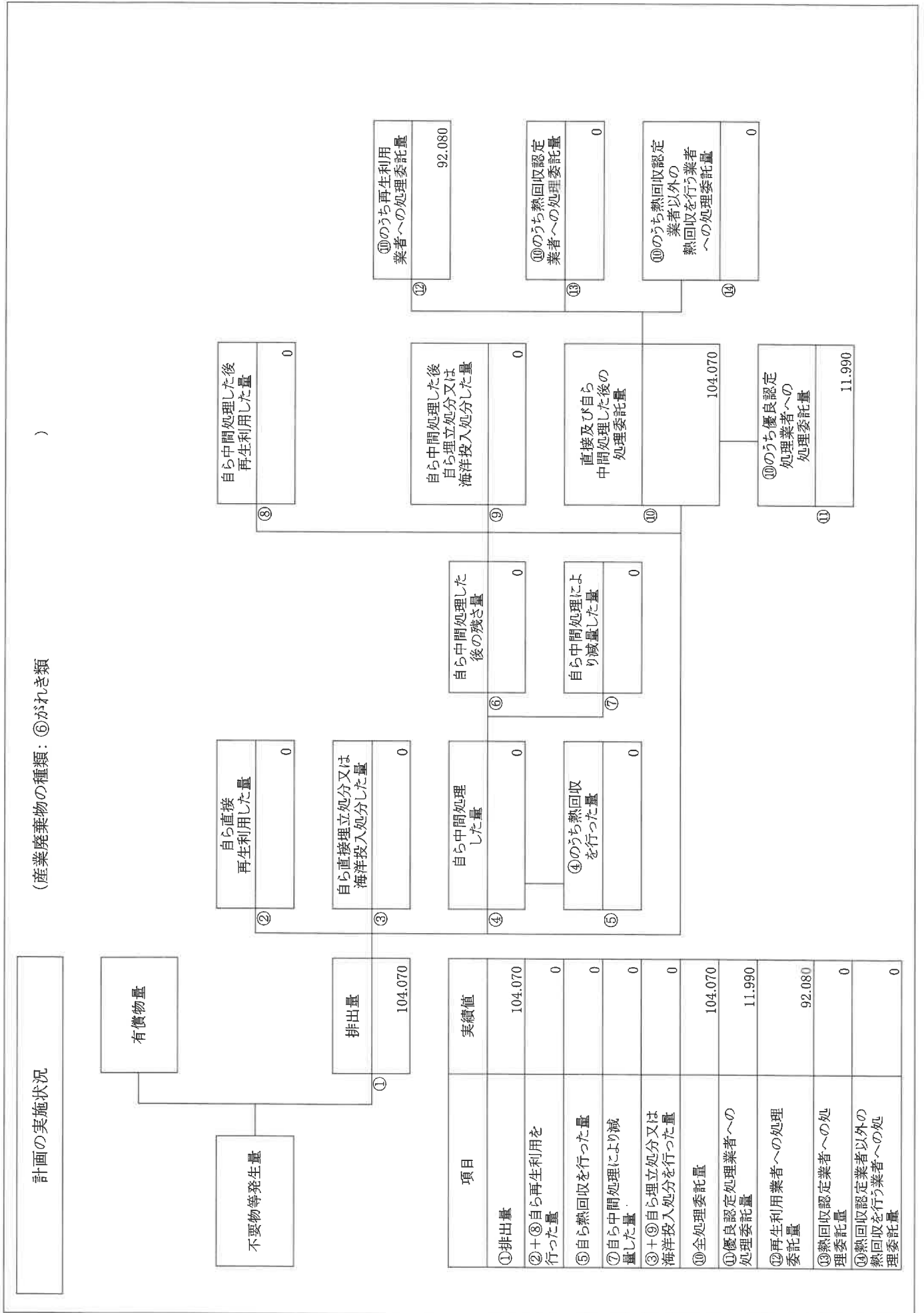
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ④紙くず)



計画の実施状況

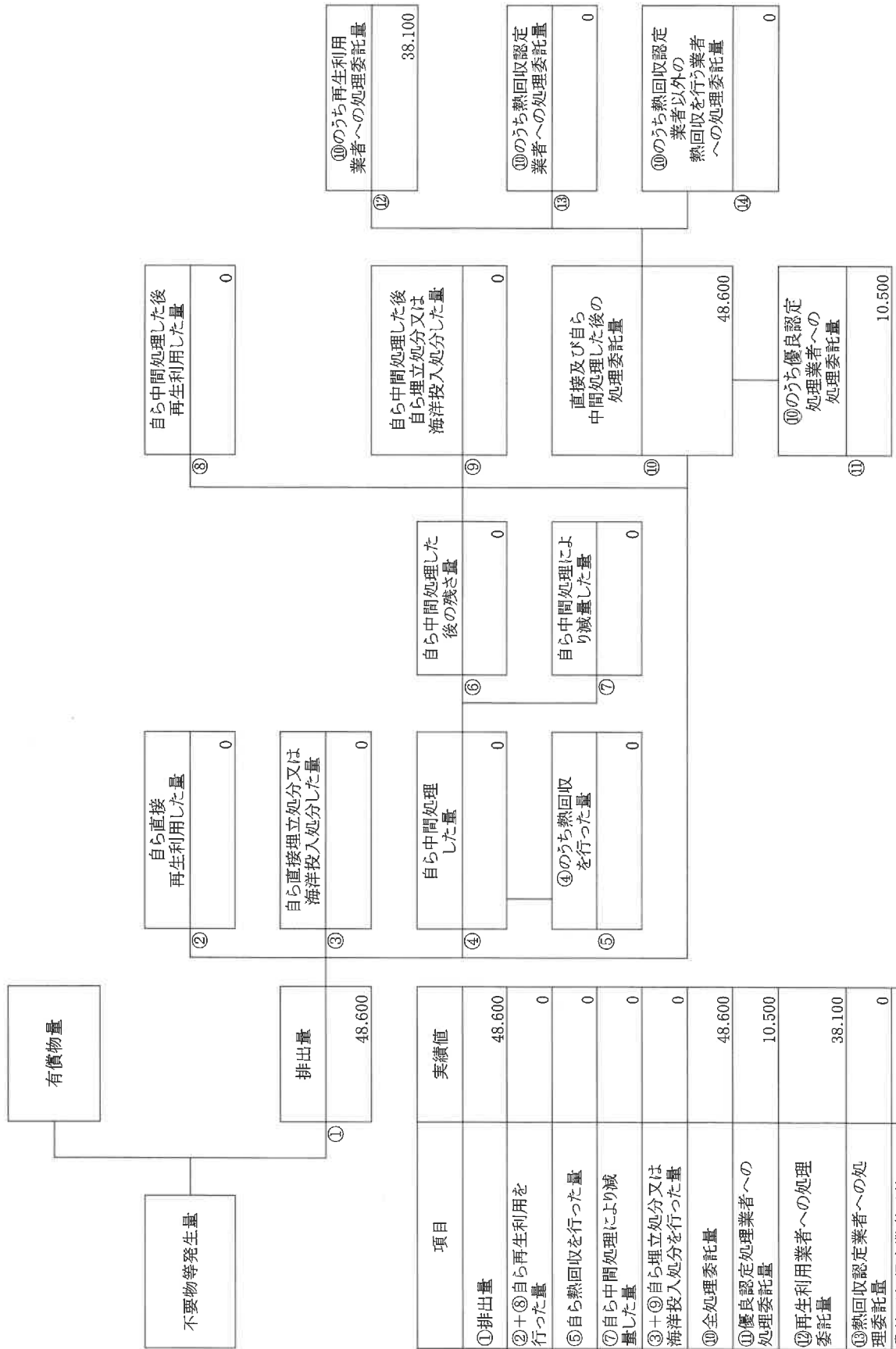
(産業廃棄物の種類: ⑤繊維くず)





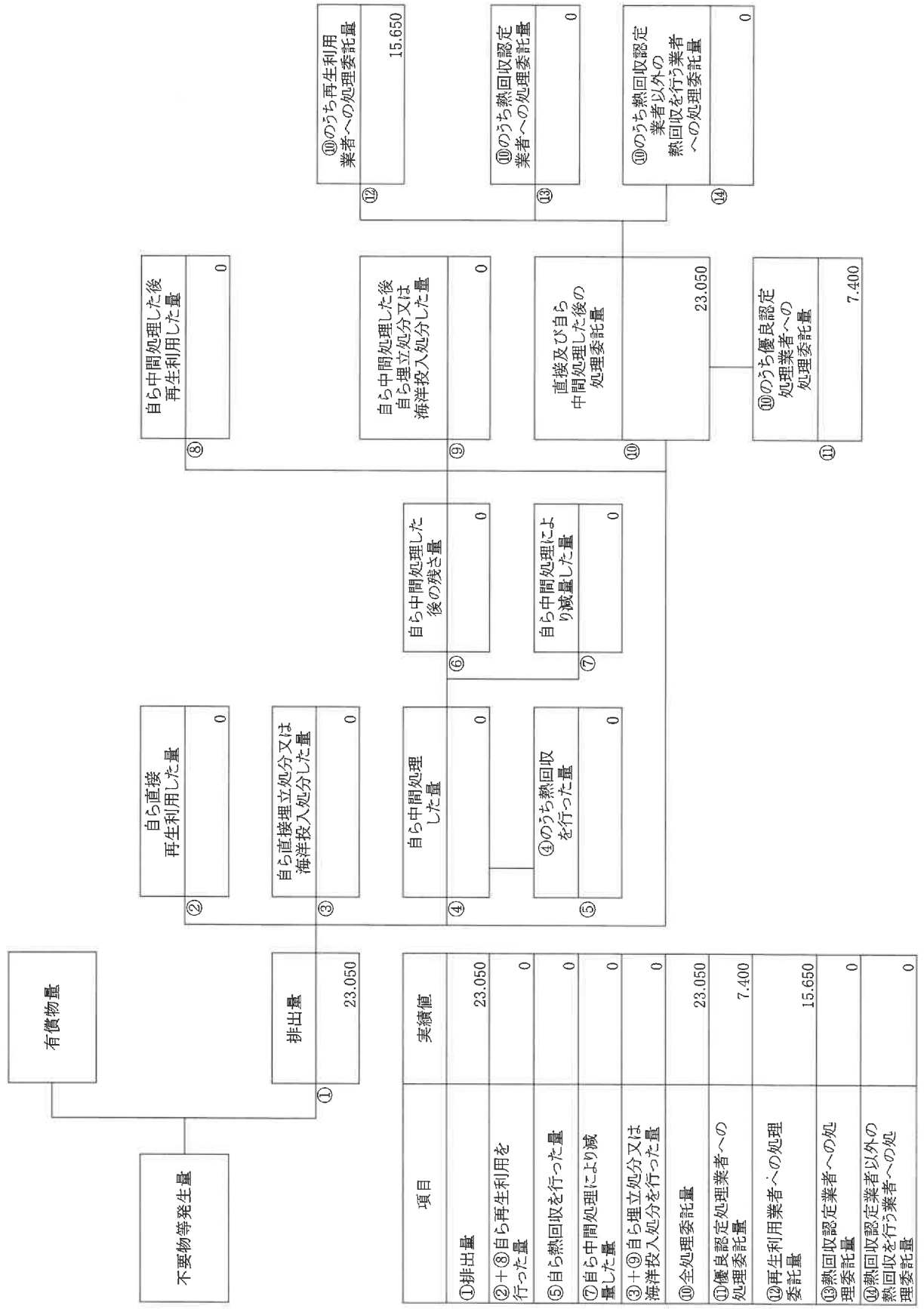
(産業廃棄物の種類：⑦廃石膏ボード)

—



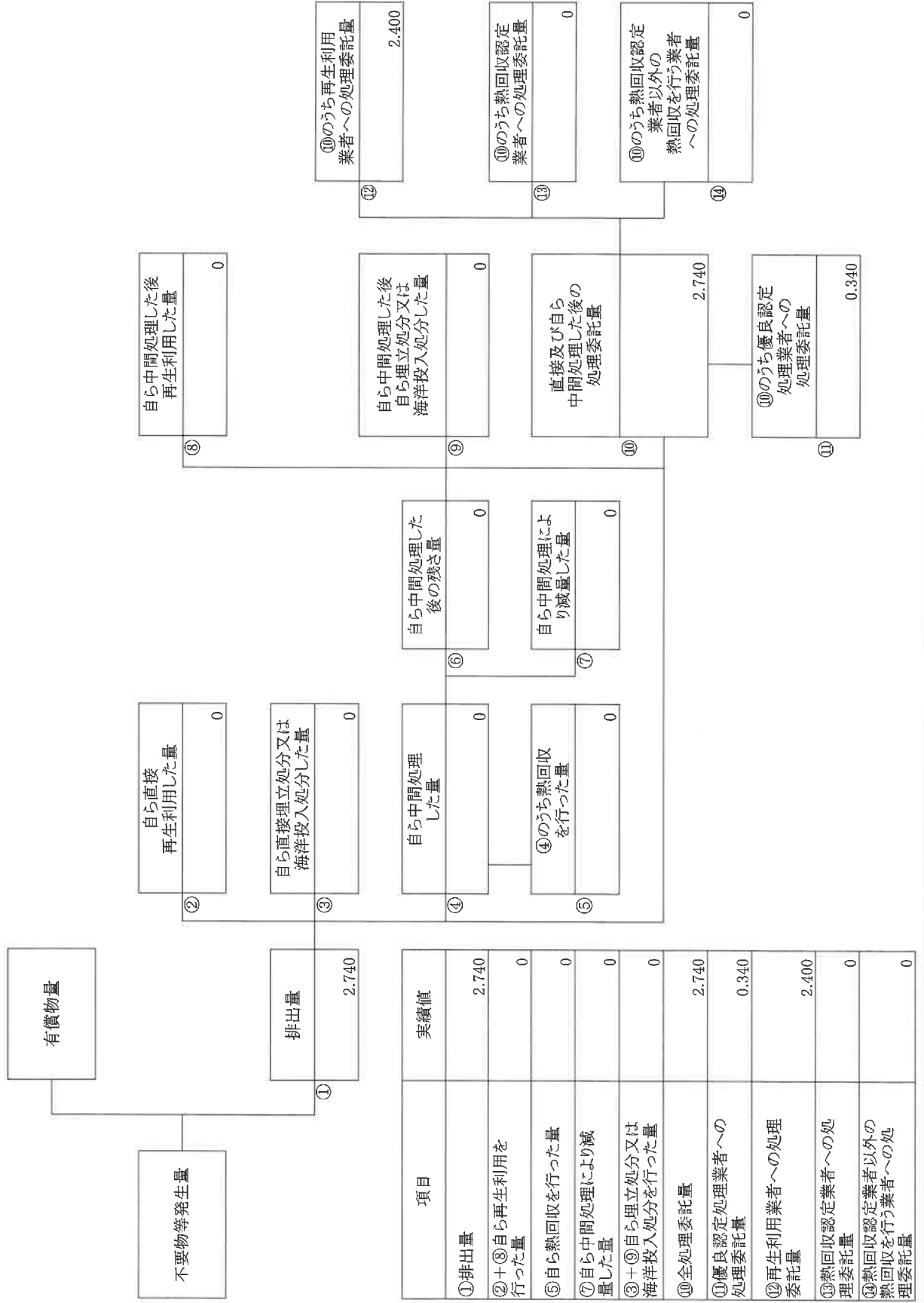
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：⑧建設系混合廃棄物)



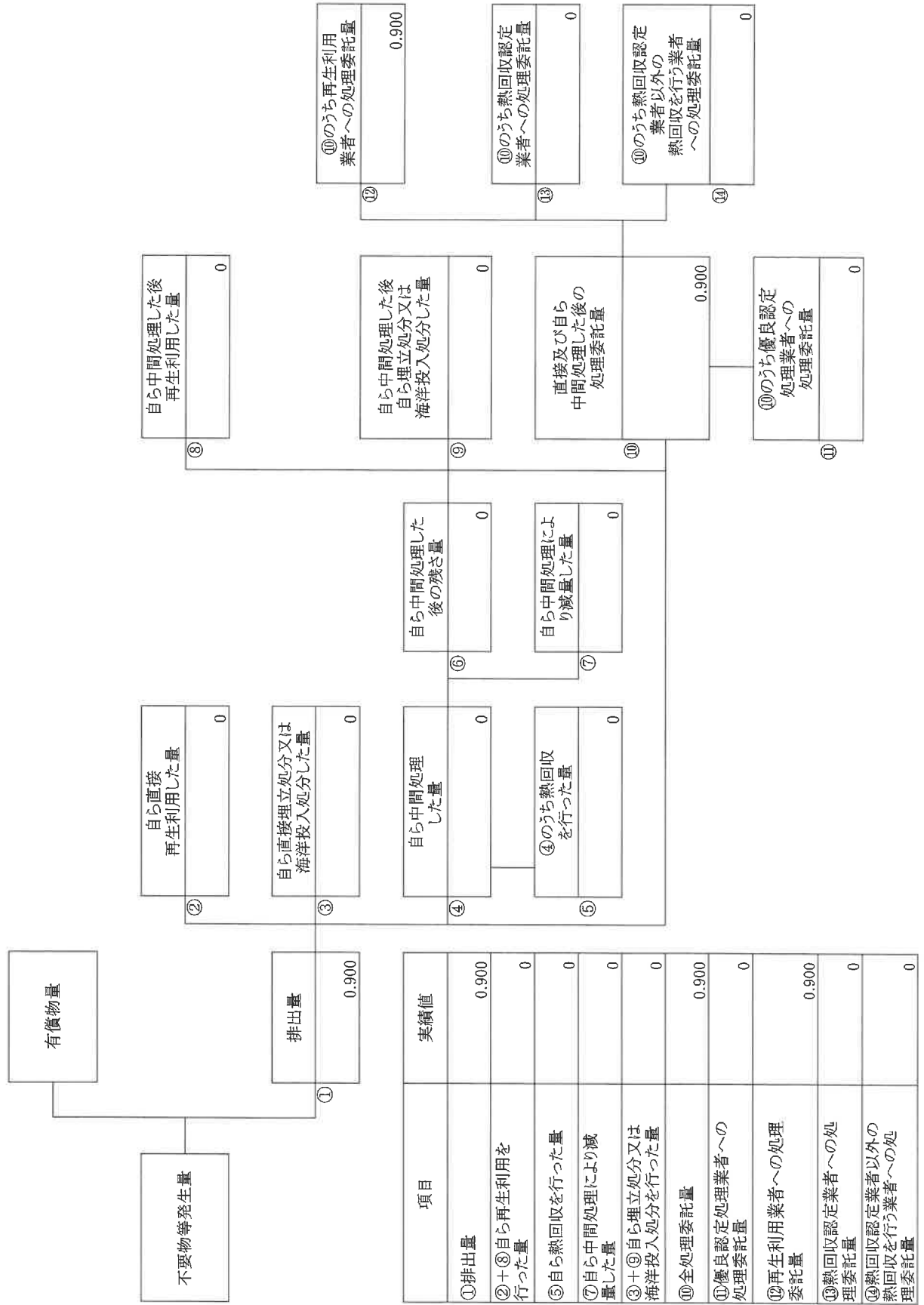
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑨金属くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩石綿含有がれき類)



(産業廃棄物の種類: ⑪汚泥)

計画の実施状況

